

12月の引き落としは
12月13日(金)

組合からのお願い...

引落し不能件数が多くなっています。手数料や振込案内などの郵送料は、皆様の組合費が財源となっています。お忘れの無いよう生活口座への設定をお願い致します。

建設埼玉岩槻

発行者

建設埼玉 岩槻地区本部

〒339-0037

さいたま市岩槻区浮谷2355-2

電話：048-798-1277 F A X：048-798-2947

埼玉新16区土屋品子氏が

当選

第50回衆議院選挙

衆院選投票開票が10月27日に行われ、岩槻地本推薦の土屋品子氏が6万9千9百9票を獲得し当選しました。また、三角創太氏(立憲民主党)は、埼玉16区で土屋品子氏に敗れたものの、比例区で復活当選を果たしています。

当選された土屋品子氏へは、今月下旬、地区本部として秋の国会議員要請をする予定となっています。

	氏名	所属	年齢	票数
当選	土屋 品子	自民	72	66,909
比例当選	三角 創太	立憲	36	64,244
	中村 りか	維新	37	30,027
	なかほり 健	共産	57	12,691

IMAGE



執行委員会にて拡大達成を喜びました。

ご協力ありがとうございました!

8月1日から11月1日加入者を対象とした秋の拡大月間が幕を閉じました。岩槻地本は、5名の加入目標を掲げ、組合員皆様のご協力により、13名の加入があり、見事目標を達成することが出来ました。

この拡大月間中は組織部長を中心とした地本・支部役員による拡大行動の実施、未加入者情報調査、未加入者紹介カードの配布を行い、多くの組合員の方のご協力を頂くことが出来ました。

そして、地本の組織人員は11月1日現在で514名です。拡大月間後もさらなる組織拡大の目標に向けて皆様ご協力をお願いします。

今後も、未加入者情報などございましたら、組合事務所までご連絡下さい。

秋の拡大月間 目標達成

IMAGE



開始前の集合写真

住宅デー開催! やまぶきまつり出展

10月20日(日) 岩槻やまぶきまつりにて、住宅デーを行いました。例年ですと、包丁とき、まな板削りを行っていましたが、今年度からやまぶきまつりへの出展という事で、住宅相談会と組合宣伝を中心に行いました。

快晴の中、朝8時から会場準備を行い、9時半から一般入場者の入場が始まりました。

住宅相談コーナーでは、24名の来場があり、その方たちへ住宅アンケートを取り、記入者へ粗品と岩槻組合員のご持参頂いた事業所チラシをお渡ししました。

参加した役員も、来場者の悩みに寄り添いアドバイスなど行い有意義な時間となりました。

IMAGE



住宅相談の様子



けんたま君風船

組合員も、ポケットティッシュや拡大チラシの配布を行い、1名の加入検討者の来場がありました。

来年度は、包丁研ぎに変わるものを実施することを検討し、やまぶきまつりで住宅デーを開催する予定です。組合員の皆様は、住宅相談時に配布できるチラシ等ありましたら、組合事務所までご相談下さい。

技能士会建物見学会

17名で小田原城へ

令和6年11月3日日曜日に、建設埼玉岩槻地区本部技能士会で建物見学会を実施しました。建物見学会は、コロナウイルス感染症が落ち着いてから2年連続の開催となります。

参加者数は建設埼玉技能士会会員17名となり、一行は岩槻地本事務所を7時15分にバスで小田原城へ向けて出発。3連休の中日の関係上、多少の渋滞はありましたが、無事10時30分に小田原城観光バス駐車場に

到着。馬出門から銅門（あかがねもん）と進み、天守閣がある常磐木門まで全員で見学していききました。天守閣へは希望者のみ見学を行い、天守閣から見学小田原市街に感嘆の声もあがりました。その後、昼食を取り新名所ミナカ小田原へお土産等の買い物し、埼玉へ帰宅となりました。

岩槻地本技能士会は新規の会員を募集中です。組合員様は是非岩槻事務所にお問い合わせください。

IMAGE



集合写真

技能士会会員募集中♪お問い合わせお待ちしております。

インフルエンザ 予防接種

集団接種

岩槻地本では、左記の日程でインフルエンザの集団予防接種を開催します。インフルエンザに負けないよう、冬の流行の前に、先手を打ちましょう。

日時/11月20日(水)
午前9:00~11:30

会場/地本事務所
(岩槻区浮谷2355-2)
費用/

組合員・国保被保険者 1500円
組合・国保未加入者 3500円

お申込み頂いた方は、忘れずにご来所下さい。

個別接種

接種時に65歳未満の、組合員・建設国保被保険者を対象に一人につき年度1回2千円を上限として実費を補助します。(2回接種の場合、支払い合計額が対象)補助金対象接種期間は令和6年10月1日から令和6年1月31日までです。申請には、【①接種を受けた方の名前②接種日③医療機関名④インフルエンザ予防接種】が明記された領収書(コピー可)が必要です。



◎グラウンドゴルフ大会 開催！！

11月24日(日)グラウンドゴルフ大会を開催いたします。場所は浮谷バーディーゴルフ場です。(車でお越しの際は、地本事務所にお停めください)初心者の方や、クラブをお持ちでない方も大丈夫です♪参加者まだまだ募集中です。お申込みお待ちしております。

◎12月のグラウンドゴルフの練習は

12月8日・22日 9:00~

多くの方のご参加お待ちしております。

IMAGE



一緒に体を

動かしましょう♪



11月26日は『いい風呂の日』です。日本人にはお風呂は欠かせませんが、11月26日はいい風呂の日でなぜ「風呂」なのか、浴槽を湯船と呼ぶ理由など紹介します。



日本浴用剤工業会が制定した「いい(11)風呂(26)の日」は、『いい風呂』と読む語呂合わせから来ています。寒くなり始める11月下旬になると、お風呂でゆっくり温まって疲れを取りたいという人が増えることから、入浴剤の効用と普及拡大を狙ったものです。

という言葉が「風呂」と呼ばれるようになったという説です。二つめが、茶道の用語からです。茶釜を火にかけて湯を沸かす道具を「風炉」といいます。火を焚いて湯を沸かすところから、お風呂も「風炉」と書かれ、のちに「風呂」になったという説です。そして、「湯船」という言葉は本来存在した船から来ています。「湯船」が登場したのは江戸時代です。この頃には銭湯が登場し普及していましたが、本格的なものは街の中心部にしかありませんでした。このため、船などを利用して街外れに住む人を対象にした「銭湯」を開く商売が登場しました。この「風呂」を設置した船のことを「湯船」といい、「湯を積んだ船」という意味からそう呼ばれました。一方、時代とともに街外れの家でも「風呂」が設置されるようになりましたが、言葉だけがそのまま残り、浴槽本体のことを「湯船」と呼ぶようになったそうです。